



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 東リ株式会社

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	65,422	△0.3	2,299	14.4	2,466	15.0	1,609	21.4
28年3月期第3四半期	65,619	1.6	2,010	38.6	2,145	33.8	1,326	38.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,437百万円 (52.2%) 28年3月期第3四半期 1,601百万円 (11.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	26.08	—
28年3月期第3四半期	21.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	71,542	32,079	44.6
28年3月期	72,923	30,323	41.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 31,905百万円 28年3月期 30,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
29年3月期	—	2.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,300	0.5	4,400	15.0	4,450	13.9	3,000	23.9	48.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	66,829,249 株	28年3月期	66,829,249 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	5,138,172 株	28年3月期	5,136,563 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	61,691,898 株	28年3月期3Q	61,698,166 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、個人消費の伸び悩みや企業収益の足踏みなど、一部に弱さも見られました。また、英国のEU離脱問題や米国の政治情勢の変化等により世界経済の不確実性が高まっており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。インテリア業界では、新設住宅着工戸数は持ち直しの動きがあったものの、一昨年から建築着工量全体で弱含みの状況が続いたことで当社製品納入ベースでの新築需要に力強さはなく、停滞感のある市場環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは独自性のある製品開発や提案営業を推進し、新たな需要の創出に注力するとともに、製造原価の低減や高付加価値製品の拡販に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は65,422百万円（前年同期比 0.3%減）となりました。営業利益は2,299百万円（前年同期比 14.4%増）、経常利益は2,466百万円（前年同期比 15.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,609百万円（前年同期比 21.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、ビニル床シート「マチュアNW」などの長期間ワックスメンテナンスが不要な「NWシリーズ」や、浴室用ビニル床シート「バスナシリーズ」が好調に推移しましたが、医療・福祉施設向け需要は弱い動きとなりました。カーペットでは、住宅向けのタイルカーペット「ファブリックフロア」が堅調に推移しました。壁装材では、ビニル壁紙シリーズ「パワー1000」や汎用グレードの「VS」が売上を伸ばしました。カーテンでは、昨年6月に発売した「プラスボヌール 2016-2019」の拡販に努めましたが、カーテン全体での売上は前年同期を下回りました。これらの結果、プロダクト事業の売上高は39,849百万円（前年同期比 1.7%減）、セグメント利益は2,016百万円（前年同期比 26.2%増）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

インテリア卸事業では、前期から回復基調となったブラインド等を中心としたインテリア金物が引き続き売上を伸ばしました。一方、工事事業では前年同期に比べ大型物件の受注が少なかったことなどから、売上は減少しました。これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は42,361百万円（前年同期比 0.1%減）となりました。利益面では、販管費の増加等により、セグメント利益は602百万円（前年同期比 8.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ1,381百万円減少し、71,542百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ3,138百万円減少し、39,462百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加等により、前期末に比べ1,756百万円増加し、32,079百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期業績に最も影響度の大きい第4四半期は、市場環境や原材料購買環境もやや不透明ではありますが、現時点においては平成28年10月27日公表の業績予想数値は据置きといたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,299	9,466
受取手形及び売掛金	27,288	23,927
有価証券	716	—
商品及び製品	6,895	7,362
仕掛品	1,164	1,243
原材料及び貯蔵品	1,425	1,513
繰延税金資産	479	219
その他	790	1,159
貸倒引当金	△261	△229
流動資産合計	46,797	44,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,141	6,157
機械装置及び運搬具(純額)	2,313	2,112
工具、器具及び備品(純額)	216	196
土地	9,073	9,073
建設仮勘定	290	462
その他(純額)	84	68
有形固定資産合計	18,120	18,071
無形固定資産		
ソフトウェア	318	254
その他	66	175
無形固定資産合計	384	429
投資その他の資産		
投資有価証券	4,604	5,619
繰延税金資産	753	420
その他	2,413	2,479
貸倒引当金	△150	△139
投資その他の資産合計	7,621	8,378
固定資産合計	26,126	26,880
資産合計	72,923	71,542

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,911	21,836
短期借入金	1,980	1,580
未払法人税等	873	141
未払費用	1,593	1,488
賞与引当金	750	204
その他	2,492	2,136
流動負債合計	30,601	27,388
固定負債		
長期借入金	5,300	5,305
退職給付に係る負債	4,082	4,050
その他	2,617	2,718
固定負債合計	11,999	12,074
負債合計	42,600	39,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	17,024	17,955
自己株式	△1,120	△1,121
株主資本合計	29,182	30,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,288	1,984
退職給付に係る調整累計額	△308	△191
その他の包括利益累計額合計	979	1,792
非支配株主持分	160	174
純資産合計	30,323	32,079
負債純資産合計	72,923	71,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	65,619	65,422
売上原価	47,268	46,573
売上総利益	18,351	18,848
販売費及び一般管理費	16,340	16,549
営業利益	2,010	2,299
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	141	121
仕入割引	60	60
その他	156	183
営業外収益合計	361	369
営業外費用		
支払利息	79	68
売上割引	100	103
その他	46	30
営業外費用合計	226	202
経常利益	2,145	2,466
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産除却損	61	19
特別損失合計	61	19
税金等調整前四半期純利益	2,084	2,449
法人税、住民税及び事業税	520	588
法人税等調整額	244	236
法人税等合計	764	825
四半期純利益	1,319	1,624
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,326	1,609

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,319	1,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	205	695
退職給付に係る調整額	76	117
その他の包括利益合計	281	812
四半期包括利益	1,601	2,437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,607	2,421
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,531	42,087	65,619	—	65,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,001	317	17,318	△17,318	—
計	40,533	42,405	82,938	△17,318	65,619
セグメント利益	1,598	661	2,259	△114	2,145

(注)1 セグメント利益の調整額△114百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,350	42,071	65,422	—	65,422
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,498	290	16,789	△16,789	—
計	39,849	42,361	82,211	△16,789	65,422
セグメント利益	2,016	602	2,619	△152	2,466

(注)1 セグメント利益の調整額△152百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。